



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社 エスティック

上場取引所 東

コード番号 6161 URL <https://www.estic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 弘英

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 最高財務責任者 (氏名) 伊勢嶋 勇

TEL 06-6993-8855

四半期報告書提出予定日 2023年8月3日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年3月21日～2023年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,562	12.9	268	3.0	284	2.1	192	1.1
2023年3月期第1四半期	1,384	10.0	277	28.8	290	34.9	190	36.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 269百万円 (7.8%) 2023年3月期第1四半期 250百万円 (28.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	19.34	
2023年3月期第1四半期	19.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	9,773	8,368	84.5
2023年3月期	9,865	8,326	83.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 8,255百万円 2023年3月期 8,222百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		23.00	23.00
2024年3月期(予想)		0.00		24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年3月21日～2024年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	20.7	485	10.5	500	13.1	345	3.7	34.72
通期	7,500	11.6	1,580	6.4	1,610	4.9	1,111	2.9	111.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	11,768,000 株	2023年3月期	11,768,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,831,935 株	2023年3月期	1,831,935 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	9,936,065 株	2023年3月期1Q	9,925,880 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 国内市場

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和により経済活動の活性化が進み、製造業、非製造業ともに景況感は改善傾向を示しております。一方雇用情勢は改善するも消費者物価の上昇などによる賃金上昇及び円安等による輸入資源の高騰などからコストの上昇が進んでまいりました。

そのような状況のなか当社主力販売先である自動車産業における設備投資の状況につきましては、大型設備計画はコロナ禍と比較し案件自体は増加傾向を示しておりますが計画遂行のタイミングに鈍化が散見され、ネジ締付装置においては受注状況は堅調ながら、売上高については計画を下回る結果となりました。一方ハンドナットランナにおいては、昨年より続いておりました半導体不足に起因した仕入部品の供給不足の状況は、徐々に回復傾向にあり、引き続き堅調な受注状況のなか装置系ハンドナットランナは前述の状況により当初予算を下回ったものの、ハンドナットランナ単体の売上は当初予算を上回る結果となりました。

② 米国市場

米国経済は、個人消費は底堅く推移し、足元の企業活動は堅調に推移しております。製造業における設備投資は全体的には低迷しているものの、半導体関連の設備投資は増加傾向にあり総じて底堅い状況といえます。

当社主力販売先である自動車産業に加えて農機メーカーなども設備投資は堅調に推移しており、米国において主力販売品種であるハンドナットランナの受注、売上とも堅調に推移しております。

③ 中国市場

中国経済は、ゼロコロナ政策解除によりサービス消費は回復傾向にあるものの、全体として景気回復ペースは鈍化している状況といえます。

当社主力販売先である自動車産業においては、引き続きEV関連の設備投資計画は底堅く推移しており、受注、売上の各セグメントとも堅調に推移しております。

④ その他の市場

その他市場の品種別販売状況については、スペイン、メキシコ、タイ、インドなどでハンドナットランナ及びナットランナの需要が堅調に推移しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上状況は、上記の市場環境により、品種別販売状況については、全品種において前年同期比増収となり、売上高1,562百万円(前年同四半期比12.9%増)となりました。

利益状況は、比較的利益率の高いナットランナ、ハンドナットランナの売上が堅調に推移しておりましたが、仕入コストや人件費の高騰を受け売上総利益率が減少し、営業利益268百万円(前年同四半期比3.0%減)、売上高営業利益率17.2%(前年同四半期は20.0%)、経常利益284百万円(前年同四半期比2.1%減)、売上高経常利益率18.2%(前年同四半期は21.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益192百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。

地域別売上においては、海外市場でナットランナ、ハンドナットランナが堅調に推移したこともあり海外売上比率が増加し、海外売上高1,119百万円(前年同四半期比22.4%増)、国内売上高442百万円(前年同四半期比5.6%減)、売上全体に占める海外売上比率は71.7%(前年同四半期は66.1%)、国内売上比率は28.3%(前年同四半期は33.9%)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、9,773百万円と前連結会計年度末比91百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、電子記録債権が258百万円、仕掛品が146百万円、原材料が122百万円、有形固定資産が225百万円増加した一方、現金及び預金が546百万円、売掛金が455百万円減少したためであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、1,405百万円と前連結会計年度末比133百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、買掛金が114百万円、退職給付に係る負債が17百万円増加した一方、未払法人税等が215百万円減少したためであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、8,368百万円と前連結会計年度末比42百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、為替換算調整勘定が52百万円増加した一方、利益剰余金が36百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、現時点では2023年4月28日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,247,466	1,701,304
受取手形	78,949	68,750
売掛金	1,871,626	1,416,363
電子記録債権	417,494	676,351
商品及び製品	464,635	446,486
仕掛品	223,011	369,542
原材料	1,391,595	1,514,522
その他	149,592	262,027
貸倒引当金	△1,998	△2,383
流動資産合計	6,842,373	6,452,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	726,580	716,061
土地	1,071,534	1,071,534
その他(純額)	397,797	633,651
有形固定資産合計	2,195,912	2,421,247
無形固定資産	41,366	39,059
投資その他の資産		
繰延税金資産	273,903	261,581
その他	512,944	599,907
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	786,048	860,688
固定資産合計	3,023,327	3,320,995
資産合計	9,865,700	9,773,960

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	273,736	388,323
未払法人税等	296,759	81,679
賞与引当金	110,930	59,002
役員賞与引当金	—	5,025
製品保証引当金	52,000	56,000
その他	432,286	425,234
流動負債合計	1,165,712	1,015,264
固定負債		
退職給付に係る負債	323,657	340,920
その他	50,074	49,275
固定負債合計	373,732	390,196
負債合計	1,539,444	1,405,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	644,876	645,708
利益剰余金	8,295,508	8,259,140
自己株式	△1,445,179	△1,445,179
株主資本合計	8,052,205	8,016,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,574	39,529
為替換算調整勘定	147,103	199,702
その他の包括利益累計額合計	170,677	239,231
非支配株主持分	103,373	112,598
純資産合計	8,326,256	8,368,500
負債純資産合計	9,865,700	9,773,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年6月20日)
売上高	1,384,205	1,562,609
売上原価	738,171	875,753
売上総利益	646,034	686,855
販売費及び一般管理費	368,825	417,908
営業利益	277,209	268,946
営業外収益		
受取利息	8	26
受取配当金	65	91
為替差益	7,944	—
持分法による投資利益	4,529	17,765
その他	906	781
営業外収益合計	13,454	18,663
営業外費用		
為替差損	—	3,183
営業外費用合計	—	3,183
経常利益	290,663	284,426
特別利益		
固定資産売却益	—	1,367
特別利益合計	—	1,367
税金等調整前四半期純利益	290,663	285,794
法人税等	92,662	86,843
四半期純利益	198,000	198,951
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,848	6,789
親会社株主に帰属する四半期純利益	190,152	192,161

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月21日 至 2022年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年6月20日)
四半期純利益	198,000	198,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,755	15,955
為替換算調整勘定	38,359	9,621
持分法適用会社に対する持分相当額	28,833	45,412
その他の包括利益合計	52,436	70,989
四半期包括利益	250,437	269,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	236,863	260,715
非支配株主に係る四半期包括利益	13,574	9,225

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。